

地方だより

本欄はJARLの各地方、各支部の行事案内やその結果などを掲載するページです。
次号「秋号」の原稿締切りは8月20日です。支部大会案内やコンテスト結果、
そのほか各種催し物など重要事項はお早目に地方だより係まで送稿してください。

各地の行事予定

表中の●印はコンテストです。

7月

- 1日 長野県 特別局「8J0WA」の開設(～19日)
- 4日 ●茨城県 第41回オール茨城コンテスト第2部(～5日)
- 5日 オホーツク 第42回オホーツク支部野外ミーティング
- 12日 徳島県 2020年度第1回支部役員・クラブ代表者合同会議
- 18日 ●四国地方 2020オールJA5コンテスト(～19日)
- 青森県 第14回オール青森コンテスト(～19日)
- オホーツク 第44回オホーツクコンテスト(～19日)
- 石狩後志 登録クラブ代表者会議(前期)
- 19日 静岡県 令和2年度第2回支部合同会議
- 長崎県 第34回長崎県非常通信訓練コンテスト
- 大分県 役員会・ハム寺子屋
- 23日 ●滋賀県 第24回ALL滋賀コンテスト
- 25日 ●鹿児島県 第30回鹿児島コンテスト(～26日)
- 福島県 第51回全福島マラソンQSO(～31日)
- 26日 山梨県 2020年 フィールドミーティング

8月

- 1日 東京都 フィールドオンエアデーミーティング2020
- 7日 長崎県 第18回長崎県非常通信訓練
- 8日 茨城県・栃木県 茨城・栃木合同ミーティング(～9日)
- 奈良県 第46回JARL奈良県支部V・UHFコンテスト(～9日)
- 北陸地方 JA9コンテストVU2020(～9日)
- 10日 ●上川宗谷 第4回上川宗谷支部コンテスト
- 21日 ●胆振日高 第44回胆振日高QSOコンテスト(～23日)
- 23日 東海地方 東海ハムの祭典
- 愛知県 支部大会
- 北陸地方 北陸地方ARDF競技大会2020石川
- 29日 愛媛県 愛媛県総合防災訓練
- 佐賀県 第46回オール佐賀コンテスト(～30日)
- 新潟県 第29回ギガヘルツコンテスト(～30日)
- 30日 島根県 2020出雲ハムの集い in 島根
- 富山県 令和2年度富山県総合防災訓練協力

9月

- 1日 茨城県 茨城県支部非常通信訓練
- 徳島県 Awa9コンテスト(徳島マラソンコンテスト)(～10日)
- 5日 愛知県 愛知県支部非常通信訓練
- 長野県 第15回長野県QSOパーティー(後期)(～6日)
- 6日 静岡県 令和2年度静岡県支部大会・ハムの祭典/初心者向けアンテナ作り技術講習会
- 山形県 山形県、山形市合同総合防災訓練参加
- 石狩後志 第47回石狩後志支部大会
- 12日 ●秋田県 第34回オール秋田コンテスト(～13日)
- 13日 千葉県 令和2年度非常通信訓練
- 奈良県 フィールドミーティング
- 岡山県 第33回オール岡山コンテスト
- 宮城県 ハムの集い
- 北海道地方 ARDF審判講習会
- 釧路根室 支部大会
- 20日 青森県 支部大会・ハムの集い(前夜祭19日)
- 山形県 山形県支部ハムミーティングin上山
- 21日 ●東海地方 第15回愛・地球博記念コンテスト(～22日)
- 関西地方 第50回XPO記念コンテスト
- 26日 ●福岡県 第14回福岡コンテスト(～27日)
- 27日 三重県 FOX2020
- 北海道地方 2020北海道地方ARDF競技大会

10月

- 4日 埼玉県 感度交換訓練
- 上川宗谷 支部大会(ハムの集い)
- 17日 神奈川県 技術講習会
- ニュー・オペレーターズ・セミナー
- 18日 大分県 大分県支部大会・ハムの集い(前夜祭17日)
- 宮崎県 ハムの集い
- 宮城県 アマチュア無線でも相談室
- 長野県 令和2年度長野県総合防災訓練

お読み 本号では令和2年7月1日以降の情報として各地の行事をご紹介しますので、地方本部・支部の情報やJARL Web「トピックス(今後のイベント開催について)」の情報などをあわせてご確認くださいませようお願いします。
▶JARL Web: <http://www.jarl.or.jp/>

関東地方

東京都

フィールドオンエアデーミーティング
2020

夏のフィールドデーコンテストに合わせて野外で、地元クラブ等の協力によるコンテストへ参加交信体験、無線機の操作体験、アンテナの設営調整講習、レピータ等の使い方等々、ベテランHAM等がアドバイスします。野外での運用等を企画しましたので新たな体験をしてみませんか？！

※新型コロナウイルスの感染症予防対策(3密)と熱中症対策にも協力をお願いします

日時 8月1日(土) 15:00集合(途中退出可)・2日(日) 12:00頃まで ※小雨決行

場所 片倉つどいの森公園 東京都八王子市片倉町3506番地

アクセス JR横浜線八王子みなみ野駅より徒歩15分 駐車場43台 ※駐車場の台数が少ないため満車の場合は駅周辺の有料駐車場を利用

熱中症等対策 参加者は必ず熱中症等の対策をお願いします ※日よけテント等を持参の場合は、駐車場から設置場所まで離れていますので注意

夕食等 食事は、各自で持参、用意

免許証 無線局運用に際しては無線従事者免許証を必ず持参

参加費 無料

現地情報 当日用439.66MHzFMレピータ(12:00頃から予定)

その他 詳細は支部HPをご覧ください(<https://jarl-tokyo.org/wp2/>)

JARL入会等受付 一般入会・青少年お試し入会(年齢確認書類のコピーを持参)・継続の受付 ※無線従事者免許やJARL会員証を持参

問合せ先 東京都支部事務局 仙石康信 Eメール jalmuy@jarl.com

神奈川県

技術講習会「電波障害対応コモンモード
フィルター製作とVNWAでの測定」

日時 10月17日(土) 10:00~16:00

場所 神奈川県立かながわ労働プラザ1階ギャラリー 〒231-0026 横浜市中区寿町1丁目4番地 <https://www.zai-roudoufukushi-kanagawa.or.jp/1-plaza/>

講師 神奈川県支部技術指導委員長 JH10HZ 片倉由一
定員 最大先着順に30名を予定 ※若干の増減あり

会費 JARL会員3,500円, JARL非会員4,000円 ※昼食費, 材料費含む

内容 電波障害とコモンモードフィルターの製作を題材にした講習を実施。実際の電波障害について学習した後、電波障害に対応するコモンモードフィルターを製作、自分の製作したコモンモードフィルターの性能をVNWA(ベクトルネットワークアナライザー)で測定を実施。自分で製作したコモンモードフィルターの性能・効果等が目で見えて分かる講習会です。時間があれば、自作アンテナや小型のメーカー製アンテナをVNWAを使用して測定、アンテナの特性等を測定することも可能。あなたもコモンモードフィルターの製作にチャレンジしてみませんか。ベテランの講師がコモンモードフィルターをキットとして用意、どなたでもメーカー製に匹敵するコモンモードフィルターを簡単に製作できます

申込み方法 例年希望者多数のVNWAを使用した講習会で、キットの準備のため、受付開始は9月1日(火)からとし、それ以前の消印・タイムスタンプは無効。

○往復ハガキ: ①「コモンモードフィルター製作・測定講習会参加希望」明記, ②住所, ③氏名, ④電話番号, ⑤コールサイン(お持ちの方)を記入, 下記の住所まで郵送 ※折返し受講証を発送 〒225-0005 横浜市青葉区荻子田2-6-6 森野富士彦 ☎045-902-6416
○Eメール件名: コモンモードフィルター製作・測定講習会参加希望, 上記②から⑤の項目を, JFINEF 森野: jflnef@jarl.comまで。折り返し参加確認をメールで返信

締切 往復ハガキ, Eメールとも9月30日(水)必着

ニュー・オペレーターズ・セミナー

日時 10月17日(土) 10:00~16:00

場所 横浜市内(詳細は未定)

内容 ○電波の適正利用について: 神奈川県監査指導委員による電波を正しく利用するためのルールやマナーを分かり易くお話 ○無線交信に必要な用語や知識: 交信に必要な、コールサインのルールや、フォネ

地方だより記事の
掲載について

●コンテスト規約の中で、電波法のように当然守らなければならない事柄のほか、掲載している規約の違反による失格事項などについては、省略しています。

●各行事の開催報告などは編集の都合上、割愛させていただいている場合があります。あらかじめご了承ください。

JARL主催コンテスト使用周波数帯

●各地方コンテストの使用周波数帯の参考として、ご利用ください。

周波数帯	電信
3.5 MHz帯	3.510 ~ 3.530
7 MHz帯	7.010 ~ 7.040
14 MHz帯	14.050 ~ 14.080
21 MHz帯	21.050 ~ 21.080
28 MHz帯	28.050 ~ 28.080
50 MHz帯	50.250 ~ 50.300
144 MHz帯	144.050 ~ 144.090
430 MHz帯	430.050 ~ 430.090

周波数帯	電話
3.5 MHz帯	AM/SSB 3.535 ~ 3.570
7 MHz帯	AM/SSB 7.060 ~ 7.140
14 MHz帯	AM/SSB 14.250 ~ 14.300
21 MHz帯	AM/SSB 21.350 ~ 21.450
28 MHz帯	AM/SSB 28.600 ~ 28.850
	FM 29.200 ~ 29.300
50 MHz帯	AM/SSB 50.300 ~ 51.000
	FM 51.000 ~ 52.000
144 MHz帯	AM/SSB 144.250 ~ 144.500
	FM 144.750 ~ 145.600
430 MHz帯	AM/SSB 430.250 ~ 430.700
	FM 432.100 ~ 434.000

※1200 MHz帯以上の周波数帯については総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」によるものとする。

ティックコードについて、解説 ○楽しみ方(コンテスト、アワード、移動運用などのいろいろな楽しみ方を紹介) ○QSLカードやログの書き方 ○交信体験:日常やコンテストの時の交信テクニックやマナーを実際に交信をしながら、学べます。無線機をお持ちでない方や、免許をお持ちでない方には、特定小電力トランシーバーを用いて交信をします(特定小電力トランシーバーは貸出します)

対象者 アマチュア無線に興味があるが、どんなものなのかを知りたい方。開局はしたが、交信の経験がない、またはほとんどない方など、入門者向けの楽しい講習会で、どなたでも参加できます

参加費(食事代&テキスト代に充当) ○JARL会員1,000円(会員と証明できるものを持参) ○非会員1,500円(当日入会の方は会員扱い)

持ち物等 ○交信体験をしますので、免許上使用することができ、430MHz帯のFMが送受信可能で、バッテリーにて動作する無線機、アンテナ、イヤフォン(ヘッドフォン) ○屋外での運用体験をしますの、動きやすい靴や服装

定員 30名

申込み方法 【往復はがき】①「セミナー参加希望」と明記、②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥コールサイン(お持ちの方)、⑦質問事項を記入、以下の宛先まで 〒225-0005 横浜市青葉区荏子田2-6-6 森野富士彦 ☎045-902-6416 【電子メール】件名:セミナー参加希望、上記②~⑦の項目を宛先(森野): jflnef@jarl.com へ。折り返しに返信メール(参加証)を送信

締切 往復はがき、電子メールとも、10月2日(金)必着

※会場案内図は、支部HP (<http://www.jarlkn.info/>)参照

令和2年度神奈川県支部主催のイベント

令和2年度開催予定イベントを、新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を鑑み、5月17日(日)の「かながわアマチュア無線フィールドミーティング」を中止、7月12日(日)の「技術講習会」を延期といたしました。

参加を検討いただいていた皆様には迷惑をおかけすることとなり大変申し訳ございませんでした。今後のイベントも状況を見ながら、開催の判断をいたします。

開催を決定したイベントに関しては、ソーシャルメディアや、衛生面への配慮をしております。

千葉県

令和2年度非常通信訓練

地震、台風その他の災害発生時に有線通信や携帯電話などの通信手段に重大な支障が発生した場合に、アマチュア無線の特性を十分活用し、地域貢献に備えるべく県内のアマチュア無線局の協力を得て、県内全域での非常通信の通報伝達訓練、電波伝搬状況を確認し、アマチュア無線局の非常通信に対する関心を深め意識高揚を図るために、下記の通り非常通信訓練を実施します

開催日時 9月13日(日) 10:00~12:00

開催方法 千葉県内10地区に分け、5地区ずつ前後半に分け訓練 ○10:00~11:00 東葛飾地区、印旛地区、香取地区、長生地区、君津地区 ○11:00~

12:00 山武地区、海匝地区、夷隅地区、安房地区、千葉地区 ○上記とは別に中央局を設置、地区担当局と10分間程度で伝搬実験をおこないます。中央局は空いている時間帯を利用しSSB 145.22MHz周辺にて訓練を実施

運用周波数 ○145.32MHz~145.46MHz周辺 ○433.26MHz~433.34MHz周辺

QSLカード 訓練実施を記念に交信局あて記念QSLカードを発行

その他 詳細は支部HP (<http://www.jarl-chiba.info>)参照

埼玉県

感度交換訓練

日時 10月4日(日) 10:00~15:00

実施方法 JSIYRB(県庁)~各局レポート交換(一部画像伝送) さいたま市浦和区・埼玉県庁第2庁舎に、JSIYRB/1を開局し埼玉県内のアマチュア局との感度交換を実施。実施にあたりなるべくハンディー機、内蔵ホイップアンテナでの運用をお願いします。レポート交換時に使用無線機、アンテナと出力を伝えてください。具体的な内容については、支部HPで案内 ※QSLカードは、JARLビューローのみで発行

技術講習会「ARDF3.5MHz受信機作製」延期

新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期しました。開催日が決まり次第、支部HPでお知らせします。既に申し込みされた方には、メールで案内します。

茨城県

第41回オール茨城コンテスト

【第2部】

参加資格 JARL主催の第50回6m & downコンテストに茨城県内局(県内への移動局も参加可能)として参加したアマチュア局(SWLも含む)がエントリー可

部門・クラス 6m & downコンテストの部門・クラスに準じる ※H・M・Pの区別はありません

参加方法 ○各コンテストに参加し期日までにJARLへエントリーして、その内容をお知らせください ○必ず部門・クラス・コールサイン・得点・氏名・住所・連絡先をお知らせください ※茨城県内への移動局は移動地を必ず明記

締切 ○第2部:8月1日(土)

賞 各コンテストの結果をもとに入賞者を決定、JARL NEWSに発表、支部HPに掲載

提出先 ○Eメール:jflwxc@jarl.com ○郵送:〒319-3702 茨城県久慈郡大子町町付3035 本田理

茨城・栃木合同ミーティング

日時 8月8日(土)~9日(日)

場所 城の湯やすらぎの里 栃木県矢板市 ☎029-822-8891

内容 詳細は、栃木県支部HP参照 <http://www.jarl.com/tochigi/>

茨城県支部非常通信訓練

日時 9月1日(火) 20:00~21:50

運用周波数 51.28/145.28/433.28MHz
電波型式 FM 混信等ある場合は、+20kHz

群馬県

群馬県支部大会を中止

7月19日(日)に開催を予定していた群馬県支部大会について、新型コロナウイルス感染予防のため会場の甘楽町文化会館がイベントへの貸出しを9月末まで休止する予定となったため開催を中止します。

山梨県

2020年フィールドミーティング

昨年初めて企画し、好評を得られましたフィールドミーティングを今年も開催を予定しています。多くの皆様方の参加をいただき、夏の日を存分に楽しめるイベントになればと考えています。今年は新型コロナウイルスの感染拡大により、国の緊急事態宣言発令やその解除後も各県の感染予防対策として様々な要請が出されています。状況としては収束に向かい、様々な活動が新型コロナウイルス感染防止対策をしながら再開されてきています。今後の新型コロナウイルスの感染状況や国や自治体からの要請等によっては予定変更が出てくるかも知れません。随時支部HP等で連絡します。夏の日を楽しんでいただけますよう多くの方の参加をお待ちしています

日時 7月26日(日) 10:00~15:30 ※昼食は各自用意

場所 甲府市健康の杜センター「アネシス」 〒400-1507 山梨県甲府市下向山町910番地 ☎055-266-6400 中央道甲府南インターより国道358号線を精進湖方面へ約5分、三叉路を曽根丘陵公園方面へ右折、公園手前の左側

内容 ○昨年度諸報告、本年度事業、予算計画、OSOコンテスト表彰、ミニ抽選会、登録クラブ活動報告、QSLカード転送受付 ○アイボール会 ○移動運用、運用スタイル、無線機器の車へのセッティング等情報交換 ○ジャンク交換会(商業目的の販売不可) ○講演会 ※詳細は決定次第支部HPにてお知らせ

2エリア

東海地方

地方本部

第52回東海ハムの祭典

東海ハムの祭典を開催します。ぜひご参加ください!

日時 8月23日(日) 10:00から

場所 名古屋市公会堂

※最新情報は東海ハムの祭典HP (<http://www.tokai-jarl.jp/saiten/>) でお知らせ ※詳細はP38参照

第15回愛・地球博記念コンテスト

[主な変更点] ○電子ログの提出は、基本的にWeb提出のみ。これまで電子メールで提出していた方はWebから提出をお願いします ※Web提出できない場合は、提出締切日までに書面により提出 ○令和2年4月21日に一部改正された無線局免許手続規則で無資格者が有資格者の指揮のもとで臨時に開設したアマ

チュア無線(社団局)は、現在その取扱い等について検討中であることから、今回参加は不可(チェックログ提出による参加は可) ○マルチオペ種目の場合、意見欄(電子ログの場合は<MULTIOPLIST>)に記述する内容を前回から「無線従事者資格」を削除し、「各オペレータの交信局数」を追加 ※意見欄に必ず各オペレータの交信局数を明記 ○参加証送付用封筒に貼付する切手の額面を82円から84円に変更 ○JARL関西地方本部とJARL東海地方本部では、今年度も特別ルール実施 ○JARL東海地方本部は、2020年度もモリゾー&キッコロ種目参加局に抽選で記念品を贈る特別企画を実施 ○新型コロナウイルス感染症対策のため、規約等を変更することがあります ※変更する場合Webサイトに掲載、参加直前に確認

期間 9月21日(月/祝) 21:00~22日(火/祝) 12:00(JST) ※22日00:00~06:00(JST)の間は除く

参加資格 日本国内の陸上で運用するアマチュア局、SWL

使用周波数帯 JARLコンテスト使用周波数帯、1.9MHz、1200MHz以上の各アマチュアバンド ※1.9MHzバンドは1907.5~1912.5kHz、1200MHzバンド以上は総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」による

部門 ○電話部門(※1) ○電信部門 ○電信電話部門(※2)

参加部門・種目・コードナンバー(別表) ※1) 電話部門の各種目は、空中線電力20W以下(HF帯は10W以下)とし、電力を低減して参加することを認める ※2) 電信電話部門は、電信のみまたは電話のみの交受信でも参加することができる ※3) シングルオペは、コンテスト中の運用に関わるすべてのこと(ログ記入、重複交信、マルチのチェック、設備操作など)を一人とするものとし、それ以外はマルチオペ。マイクコントロールなど第三者の助けを借りて運用した場合、同一周波数を複数の局で相互に譲り合いながら運用した場合はマルチオペ ※4) HFローバンドは、1.9MHzバンド、3.5MHzバンド、7MHzバンドを使用し(1.9MHzバンドは電話不可)、HFハイバンドは14MHzバンド、21MHzバンド、28MHzバンドを使用 ※5) モリゾー&キッコロ種目は20歳以下の子と、その父母または祖父母の2名で、子のコールサインを使って参加するマルチオペ種目で、次の条件を満足する場合にのみ参加できる。それ以外はオールバンド種目 ・2波以上の電波の同時発射は禁止 ・空中線電力は20W以下(HF帯は10W以下)とし、電力を低減して参加することを認める ・運用する者は子の無線局免許状の範囲内で無線機を操作 ※6) モリゾー&キッコロ、ジュニア種目は、年齢が20歳以下のオペレータの運用による交信局数が全体の80%以上であるもの ※7) モリゾー&キッコロ、QRP、SWL、ジュニア種目は使用するバンド数に関係なくオールバンドにエントリーしたものとみなす。1200MHzバンド以上、SWLは、使用するバンドに制限はない ※8) QRPは、空中線電力5W以下とし、電力を低減して参加することを認める ※9) D-STARの交信は、DVモード(デジタル音声通信)かつシンプレックスである

呼出 ○電話「CQ AIコンテスト」(またはCQ 愛コンテ

(別表) 参加部門・種目・コードナンバー

部門	種目名称	コードナンバー	
電話	シングルオペ (※3)	オールバンド	PA
		HF ローバンド(※4)	PHL
		HF ハイバンド(※4)	PHH
		HF バンド	PHF
		50MHzバンド以上	PVU
	D-STAR(※9)	PD	
マルチオペ	オールバンド	PMA	
	モリゾー&キッコロ (※5, 6, 7)	PMMK	
電信	シングルオペ (※3)	オールバンド	CA
		1.9MHzバンド	C19
		HF ローバンド(※4)	CHL
		HF ハイバンド(※4)	CHH
		HF バンド	CHF
	50MHzバンド以上	CVU	
マルチオペ	オールバンド	CMA	
電信電話	シングルオペ (※3)	オールバンド	XA
		3.5MHzバンド	X35
		7MHzバンド	X7
		14MHzバンド	X14
		21MHzバンド	X21
		28MHzバンド	X28
		50MHzバンド	X50
		144MHzバンド	X144
		430MHzバンド	X430
		1200MHzバンド以上	XG
		HF ローバンド(※4)	XHL
		HF ハイバンド(※4)	XHH
		HF バンド	XHF
		50MHzバンド以上	XVU
	QRP(※7, 8)	XQRP	
	SWL(※7)	XSWL	
	ジュニア(※6, 7)	XJ	
	マルチオペ	オールバンド	XMA
ジュニア(※6, 7)		XMJ	

スト) ○電信「CQ AI TEST」

コンテストナンバー交換 RST符号による相手局のシグナルレポート 自局の運用場所を示す都府県支庁ナンバー 例1) 相手局のシグナルレポートが「59」, 自局の運用場所が愛知県「20」の電話によるコンテストナンバーは「5920」 例2) 相手局のシグナルレポートが「599」自局の運用場所が東京都「10」の電信によるコンテストナンバーは「59910」

交信上の禁止事項 ○クロスバンド, クロスモードによる交信 ○コンテスト中の運用場所の変更 ○シングルオペ, モリゾー&キッコロ種目の同一または異なるバンドにおける電波の同時発射 ○マルチオペ(モリゾー&キッコロ種目を除く)の同一バンドにおける2波以上の電波の同時発射 ○マルチオペの複数地点からの運用 ○レピータ等による中継交信 ○JARLコンテスト使用周波数帯からの逸脱

得点, マルチプ라이어 [アマチュア局] ○得点: 連絡設定後, 前に定めるコンテストナンバーの交換が完全にされた交信について1点 ※同一バンドにおける重複交信(同一局との2回以上の交信。以下同じ)は, 電信, 電話(FM, SSB等), 電話(D-STAR)それぞれ1交信ずつ得点できる ○マルチプ라이어: 完全な交信をした相手局の運用場所を示す異なる都府県支庁※バンドが異なれば同一都府県支庁であってもマルチ

プ라이어 [SWL] ○得点: 送信, 受信局の呼出符号, 送信局のコンテストナンバーの完全な受信について1点 ※同一バンドにおける重複受信(同一局を2回以上受信。以下同じ)は, 電信, 電話(FM, SSB等), 電話(D-STAR)それぞれ1受信ずつ得点できる ○マルチプ라이어: 完全な受信をした相手局の運用場所を示す異なる都府県支庁 ※バンドが異なれば同一都府県支庁であってもマルチプ라이어

総得点の計算方法 ○シングルバンド: 当該バンドにおける得点の和×当該バンドで得たマルチプ라이어の和 ○上記以外: 各バンドにおける得点の和×各バンドで得たマルチプ라이어の和

書類の提出 書類の提出は専用Webサイトからを基本 ※それ以外は書類を郵送で提出。電子メールによる書類提出はできません ○専用Webサイトで書類を提出: JARL主催コンテストの電子ログと同形式とし, ログは運用バンドごとにまとめる(東海地方本部主催コンテストでは, 引き続きJARL電子ログR1.0形式に準じた書類の提出にご協力ください)。専用Webサイトでは, サマリーシートの各項目を入力して電子ログR1.0形式に準じた書類を作成しそのまま提出可(参考: CTESTWINをお使いの方は「JARL推奨旧フォーマット(R1.0)」を使用し, 「周波数順に出力する」にチェック) ○書類を郵送: JARL制定のサマリーシート, ログシート(または同形式のもの)を使用し, サマリーを一番上にし, 左上をホチキスなどで留める ○移動運用して参加した局: 運用場所を市区町村名まで明記 ○マルチオペ種目: コンテスト中に運用した者の姓名(またはコールサイン), 続柄(モリゾー&キッコロ種目のみ), 年齢(モリゾー&キッコロ種目の子, ジュニア種目のみ), 各オペレータの交信局数を意見欄(電子ログの場合は<MULTIOPLIST>)に明記 ※同欄に全部記入できない場合は, サマリーシートの裏面または別用紙(他の書類と同サイズ)に記入 ○シングルオペジュニア種目: 運用した者の年齢を意見欄に明記 ○書類は前出の種目のうち, いずれか1種目のみに提出 ※2以上の局で参加したときは, そのいずれかの1局に限る ○令和2年4月21日に一部改正された無線局免許手続規則において無資格者が有資格者の指揮のもとで臨時に開設したアマチュア無線(社団局)の書類提出はできません(チェックログ提出による参加は可) ○入賞対象局について, 次に掲げる資料等の提出を求める場合がある ・交信または受信時に記入したログ(オリジナルログ) ・送信機の名称, 測定出力など運用時のデータ

提出締切日 10月21日(水)消印有効

提出先 専用Webサイトから送る場合: <https://isotope.sist.chukyo-u.ac.jp/tkitest/tokai-log.html>



※次のQRコードからもアクセスできます。専用Webサイトから書類を提出すると, 簡易的なログチェックや即時受理通知も受けられます

郵送 〒470-0391 豊田北郵便局 私書箱20号 JA2RL 「愛・地球博記念コンテスト」係「コンテストログ在中」と朱書

賞, 参加証 ○各種目の書類提出局の数に応じ, 10局以下: 1位のみ, 11~20局: 1位と2位, 21局以上: 1~

3位までの局、東海4県(静岡、岐阜、愛知、三重)の各県第1位の順位のJARL会員局に賞状 ○各種目において、前項に重複せず、上位30%以内の各コールエリア第1位の順位のJARL会員局にも賞状 ○電話、電信電話シングルオペ、電信シングルオペ、マルチオペにおける東海4県・2エリア外の5区域ごとの最高得点局(JARL会員に限る)には中日新聞社賞 ○参加証: サマリーシートなどを提出する際、返信用封筒(住所、氏名、呼出符号(局を開設している方)、郵便番号を明記し、84円切手を貼った120mm×235mmの定型封筒)を同封したアマチュア局(SWL)には、参加証を発行。専用Webサイトから書類を提出した場合は別途封筒を送付 ○モリゾー&キッコロ種目参加局には抽選で記念品(2020年度も継続の特別企画)

失格事項等 次の事項は失格 ①ログシートに記載されている交信または受信局のコールサイン等について審査の結果、明らかに虚偽の記載が認められた場合 ②2種目以上に書類を提出した場合 ③この規約に定める事項に違反した場合 ○鉛筆書きによる書類は書類不備扱い 前項の①およびコンテスト結果に対して異議の申し立てを受け、裁定の結果失格となった局は、失格の日から3年間は東海地方本部主催コンテストに参加しても入賞を認めない ○参加局は、コールサイン、氏名等が結果発表の際に公表されることがあるのでその旨了承すること ○その他はJARLコンテスト規約に準じる

問合せ 提出先までSASE、またはEメール(tkitst@isotope.iso.sist.chukyo-u.ac.jp) HP(<http://isotope.iso.sist.chukyo-u.ac.jp/tkitst/>)で

後援 中日新聞社、一般財団法人地球産業文化研究会(GISPRI)

「第50回XPO記念コンテスト」との共同企画による特別ルール「愛・地球博」の35年前には「大阪万博」が開催されました。「愛・地球博記念コンテスト」は毎年秋分の日にはJARL東海地方本部が実施していますが、同様に「XPO記念コンテスト」が毎年敬老の日にはJARL関西地方本部により実施されています。

秋の大型連休中にこれら2つのコンテストがほぼ連続して開催されます。

そこで、JARL関西地方本部とJARL東海地方本部では、平成21年度から「特別ルール」を加えることにしました。ぜひ両コンテストに参加して書類を提出してください ※2020年度は関西地方本部が担当

2020東海地方ARDF競技大会延期

10月18日に予定していました2020東海地方ARDF競技大会を新型コロナウイルスの感染拡大防止で事前準備不足となるため来年度へ延期します。

静岡県

令和2年度第2回支部合同会議

日時 7月19日(日)13:00～

場所 南部生涯学習センター

令和2年度静岡県支部大会・ハムの祭典

日時 9月6日(日)10:00～15:00

場所 藤枝市生涯学習センター 藤枝市茶町一丁目 国道1号線岡出山交差点北へ、藤枝市役所を過ぎ旧道の交差点を超えてすぐ

内容 支部大会 10:30～ ○平成31年(令和元年)度事業報告・決算報告等 ○令和2年度事業計画・予算 ○東海QSOコンテスト入賞者表彰 ○祭典・講演 ※講演については、講演者と話し合い中のため、決まりしだい支部HPに掲載 ○各クラブによる展示・販売・実演ジャンク等 ○参加クラブ旗掲示、その他 ○技術講習会: ビギナーの為のアンテナ工作 ※参加募集 下記別途記載

皆様多数のご来場をお待ちしております。

支部大会等に関する問合せ ☎携帯:090-7316-7499 Eメール jq2xta@jarl.com ※詳細は支部HP(URL <http://www.jarl.com/sizuokaken/>)参照

※今年度は、感染症の広がり状況により急遽、中止になることが予想されます。支部HPにて確認ください ※催物は予定でありますので変更することもあります

初心者向けアンテナ作り技術講習会

日時 9月6日(日)静岡県支部大会当日 受付10:00

場所 藤枝市生涯学習センター 第3会議室 〒426-0023 静岡県藤枝市茶町1丁目5-5

アクセス ○しずてつバス中部国道線上伝馬バス停下車徒歩10分 ○車: 国1藤枝バイパス谷稲葉ICより5分 ※無料駐車場は台数に限りがあります

内容 430MHz帯のアンテナを身近なVVFケーブルを使って作り、同軸ケーブルにコネクタを取り付けます。ハンディ機で開局して外部アンテナのないビギナーが、対象になります。自分でアンテナを作ることによってもづくりの達成感を味わい、実際に使ってみることでアンテナの重要性を体感し、交信エリアを拡張しましょう。半田付け未経験の方はぜひこのチャンスをいかしてください

参加費 ○会員:1,500円 ※当日入会者を含む ○非会員:2,500円

申込方法 ○Eメール 件名: アンテナ作り希望 本文: コールサイン、住所、氏名、年齢、電話番号、従免資格を明記、ozawa@xta-frq.sakura.ne.jp まで ○インターネット環境のない方に限り、往復はがき上記の内容を明記して〒425-0046 静岡県焼津市三右衛門新田562レオパレス浜202 静岡県支部方 担当小澤まで

申込締切 8月21日(金)必着

定員 先着15名

当日お手伝いいただける方大募集 上記宛先まで連絡ください。ベテランハムとビギナーハムの交流の場に、奮って参加ください

※新型コロナウイルスの影響で支部大会が中止の場合、講習会も中止になります。その際は、申し込み連絡先に決まり次第、連絡します

愛知県

愛知県支部大会

皆様お誘い合わせのうえ、名古屋市公会堂へお出かけください

日時 8月23日(日)13:00～ ※第52回東海ハムの祭典典内でおこないます

会場 名古屋市公会堂 1階 大ホール 〒466-0064 名古屋市昭和区鶴舞一丁目1番3号 <https://nagoyashikokaido.hall-info.jp/> ○名古屋市営地下鉄鶴舞線鶴舞駅下車4番出口徒歩2分 ○名古屋市営バス鶴舞公園前下車徒歩3分 ○JR中央線鶴舞駅下車徒歩2分
※周辺に駐車場(有料)はありますが、交通至便のため公共交通機関の利用をお勧め

内容 ○式典(主催者挨拶、来賓挨拶ほか) ○第60回東海QSOコンテスト(愛知県支部内入賞者)表彰ほか

記念品 先着順に配布し、なくなり次第配布を終了。受付にて引換券を兼ねたアンケート用紙を受け取り、支部ブースで記入済みアンケート用紙と引き換えます。抽選箱は4階ホールの「JARL愛知県支部ブース」付近に置かれます。抽選箱に抽選券を入れると同時に記念品を渡します(裏面のアンケート記入にも協力ください)

※催事は予定であり変更する場合があります

※同会場では、第52回東海ハムの祭典が同時開催されており、支部はイベント実施に協力しています ※詳細はP38参照

会員増強キャンペーンのお知らせ

支部では会員増強企画としてキャンペーンを実施します。入会だけでなく、会費継続等の手続きでも記念品がもらえる! さらに、その紹介者(お友達)も記念品がもらえる!

詳しくはJARL愛知県支部会員増強企画のお知らせ(PDFファイル)をごらんください ※当日来場できなかった方も記念品をゲットする方法も記載

新たな仲間(入会者)をご紹介いただくのはもちろん、ご自身の会員継続もぜひこの機会に手続きをお願いします ※まだ継続手続きのお知らせが到着していない方も期間継続手続きが可能

東海ハムの祭典・JARL愛知県支部会場では、各種キャンペーンも同時に適用。詳細は東海ハムの祭典・JARL愛知県支部大会で会員増強企画特別キャンペーンをごらんください

愛知県支部非常通信訓練 (愛知県・安城市総合防災訓練合同)

愛知県内のアマチュア局の積極的な参加をお願いします。今回は愛知県主催の「愛知県・安城市総合防災訓練」との合同訓練とします

目的 愛知県全域を対象に非常通信訓練をおこない、より実践的な非常通信訓練の足掛かりとします

参加資格 ○原則として愛知県内で運用するアマチュア局としますが、県外からの参加も可能。JARL会員以外でも可能 ○運用条件(非常電源利用など)の制限はありませんので、商用電源利用など自由な運用条件で気軽に参加してください

訓練の種類(周波数帯・運用形態)、日時 9月5日(土) 9:00~10:00まで(1時間)【FM電話(シンプルックス)】○144MHz帯、430MHz帯の各周波数 ○非常時を想定し運用周波数を事前公開せず、呼出周波数からエントリー ○サブ基地局が、空き周波数で「訓練・訓練・訓練+こちらはJ△△△△△+△△市からの運用です+訓練参加の局応答願います+どうぞ」の

ように送信 ○地区サポート局が、呼出周波数などで非常通信訓練のアピールやサブ基地局の運用周波数への誘導・案内 ○次の事項を通報・交換・自局の呼出符号・自局の運用地の市区郡名(JCC・JCGナンバーでも可)・RSレポート(ハンディ機などSメーターがない場合は耳Sでも可)・QSLカードを交換するか、しないかは、交信局同士で決める【FM電話(レピータ利用)】周波数(レピータ)を公開し、訓練 ※都合によりレピータ運用が変更になることもある: [430MHz帯] ○439.26MHz(JP2YGT)豊川市 ○439.58MHz(JR2WB)名古屋市中区 ○439.86MHz(JP2YGB)名古屋市昭和区 ○レピータ経由でサブ基地局が「訓練・訓練・訓練」を前置し、各局と交信 ○通報内容は、シンプルックスの訓練に準じる【D-STAR】D-STARレピータを公開し、訓練 ※都合によりレピータ運用が変更になることもある。今年度も、画像の送受信訓練を実施。対象局はJP2YHE(439.19MHz)東海レピータのみとし、9:00から9:30までは愛知県からの送信に限定し、9:30から10:00までは全ての局からの送信を受信。まずはDVモードで音声交信をした後、アンドロイドアプリRS-MS1Aを使って画像を送信。送信する画像は、160×120の低画質のもの [DVモード] ○JP2YHG(434.48MHz)弥富レピータ ○JP2YHE(439.19MHz)東海レピータ ○JP2YFO(434.08MHz)刈谷レピータ【サブ基地局~愛知県本局】10:00開始(終了は10:20ごろ) ○今年は愛知県本局として東海市非常通信協会(運用場所:愛知県東海市)が担当、運用 ○サブ基地局から愛知県本局あてに次の事項を通報し、愛知県本局が訓練規模を把握・自局の呼出符号・自局の運用地の市区郡名・RSレポート・通報受付件数 ○訓練規模が把握できたら、愛知県本局から愛知県庁東大手庁舎の「愛知県・安城市総合防災訓練」広域ボランティア支援本局へ無線通信により報告 ○愛知県庁局から「非常通信訓練終了」を愛知県本局へ返信、愛知県本局からの一斉通報をもって全ての訓練を終了

訓練参加証明 サブ基地局との非常通信訓練の交信が成立した局には希望により次の要領で支部の「非常通信訓練参加証明書」(無料)を発行。はがきで次の事項を報告・自局の呼出符号・周波数帯・交信開始時刻・交信相手局(サブ基地局)の呼出符号・相手局信号のRS(レピータ信号で可)・運用地の市区郡名・その他参考事項(送信出力、アンテナ形式、アンテナ地上高など記述自由)・非常通信訓練参加証明書の送付先(郵便番号、住所、氏名)

送り先 〒476-0003 愛知県東海市荒尾町宮裏1-46 辻隆一郎(JF2SYH)方 愛知県支部非常通信ネット係あて、9月19日(土)まで(当日消印有効)「非常通信訓練参加証明書」は10月中旬までに発送予定

受信レポート サブ基地局と交信できなかった局(愛知県外局でも適用)でも、次の受信レポートで希望により「非常通信訓練参加(受信)証明書」(無料)を発行 ※その他は前述の「訓練参加証明」の要綱に準じる・自局の呼出符号またはSWLナンバー・受信日時・サブ基地局の呼出符号・サブ基地局のRS・受信地の市区郡名・その他の参考事項(アン

テナの形式、アンテナの地上高など記述自由) ・非常通信訓練参加(受信)証明書の送付先(郵便番号、住所、氏名)

問合せ先 〒476-0003 愛知県東海市荒尾町宮裏1-46
辻 隆一郎(JF2SYH) ※電話での問合せはご遠慮ください Eメール:jf2syh@outlook.jp

三重県

FOX2020 (フォックスハンティング)

緑あふれる鈴鹿の山々と伊勢湾を望める広大な景観フィールドでフォックスハンティングを楽しみましょう。ハンディートランシーバー(内蔵アンテナ)だけでも楽しめる様に、無指向性アンテナと指向性アンテナの2部門を設けています

日時 9月27日(日) 受付開始12:30 開会13:00

場所 三重県民の森 〒510-1251 三重県三重郡菟野町千草7181-3 ☎059-394-2350

集合場所 三重県民の森・ふれあいの館

競技周波数帯 144MHz, FM

参加部門 指向性アンテナ部門・無指向性アンテナ部門

参加費 JARL会員:100円 非会員:200円

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からも中止の場合もあります ※詳細は支部HP (<http://jarl-mie.com/>)参照

JARL入会感謝キャンペーン

期間中JARLに入会すると、QUOカードなどをプレゼント。紹介者・ライフメンバーにもプレゼント

期間 4月1日~11月29日

対象者 期間中に入会された正員・社団会員・准員またはライフメンバーで正員に準じた年会費を支払われた方(注2)、入会の紹介者(注3)で、本年度の三重県支部大会に出席(注1)できる方(注1)三重県内の新規入会会員と紹介者はこの限りではありません ※支部大会に欠席しても内容③を除き対象。支部大会は、11月29日(日)津市内の予定(注2)ライフメンバーは先着20名の方限定(注3)入会紹介者はJARL会員で一人1回(1口)に限る(注4)JARL本部キャンペーン「青少年お試し入会」との併用不可

内容 下記①②③を対象者にプレゼント ①入会者にQUOカード1,000円相当分 ②ライフメンバー、入会紹介者にQUOカード500円相当分 ③対象者のコールサインを印刷した三重県支部発行のQSLカード(J-カード)を50枚(注5) 注5)支部大会出席者で支部大会の1週間前までに事前連絡された方を対象 ※コールサイン印刷時間必要のため(注6)三重県内に入会者と紹介者の方で、支部大会に出席できない方には①または②のみ郵送

申込み方法・詳細は、支部HP JARL入会感謝キャンペーンページを参照

3エリア

関西地方

地方本部

第50回XPO記念コンテスト

今年度も東海地方本部主催の「愛・地球博記念コンテ

スト」との共同企画があります。両方に参加し、それぞれに書類を提出することで自動的にこの特別ルールが適用されます ※別途ログを提出する必要はありません

日時 9月21日(月/祝)06:00~18:00(JST)

参加資格 日本国内のアマチュア局 ※8J, 8Nで始まる局の参加は歓迎するが、提出ログはチェックログ

参加部門・種目

種目	コードNo.	
	電信	電信電話
シングルオペマルチバンド	CM	FM
シングルオペ1.9MHzバンド	C19	—
シングルオペ3.5MHzバンド	C35	F35
シングルオペ7MHzバンド	C7	F7
シングルオペ14MHzバンド	C14	F14
シングルオペ21MHzバンド	C21	F21
シングルオペ28MHzバンド	C28	F28
シングルオペ50MHzバンド	C50	F50
シングルオペ144MHzバンド	C144	F144
シングルオペ430MHzバンド	C430	F430
シングルオペ1200MHzバンド	C1200	F1200
マルチオペマルチバンド	CC	FC

呼出 ○電信「CQ XPO TEST」 ○電話「CQ XPO コンテスト」

コンテストナンバー RS(T)+JARL制定の都府県・地域等のナンバー 例1)電信:59925(大阪府内運用の局が相手局にRST599のレポートを送る場合 例2)電話:5910(東京都内運用の局が相手局にRS59のレポートを送る場合)

使用周波数 1.9~1200MHz帯(3.8/10/18/24MHz帯を除く)の各アマチュアバンド ※3.5MHz帯は3.510~3.525MHz, 1200MHz帯は総務省告示の使用区別、その他はJARLコンテスト周波数

禁止事項 ○クロスバンドによる交信 ○コンテスト中の運用地点の変更 ○シングルオペの2波以上の同時発射 ○マルチオペの同一バンド内における2波以上の同時発射 ○マルチオペの複数地点からの運用 ○レビータ、VoIP、遠隔操作局を使用した交信 ○シングルオペが複数のコールサインで書類を提出 ○マルチオペとして参加した人が、同一地点から他の局で参加 ※マルチオペ局の得点とすることも書類提出できない

得点・マルチプライヤー ○得点:完全な交信を1点 ※同一バンド内における重複交信は電波型式が異なっても得点にできない ○マルチプライヤー:各バンドで交信した異なる都府県・地域等の数

総得点 ○マルチバンド:各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチプライヤーの和 ○シングルバンド:当該バンドで得た得点×当該バンドで得たマルチプライヤー

書類提出 ○参加局は、両部門を通じて1つの種目のみに提出 ○電子メールによる提出を推奨 [電子ログ] ○JARL制定のものまたはこれに準じる形式で本文に記入、ja3test@jarl.com に送る ○件名は、(あなたの)コールサイン ○FD, MO, SDなどのメディアでの提出は無効 ※電子ログ提出時のお願いと注意事項は、<http://www.eonet.ne.jp/~ja3-test/>を参照 [郵送] ○JARL制定のサマリー・ログシートまたはこれと同形式のものを使用 〒569-1032 高槻市宮之川原

2-3-10 上村方 JARL 関西地方本部コンテスト委員会 宛てに送付

提出期限 10月21日(水)(電子メール、郵送ともに)

注意事項 ○コンテスト結果送付希望局は、SASE(返信用封筒長形3号に自分の住所・氏名を記入し84円切手を貼る)を同封 ○サマリーは記入する個所が多いので記入もれがないようにする ※宣誓に対する日付、署名もお忘れなく ○移動局の場合は、移動先を必ず記入 ○社団局・マルチオペは書面の場合はオペレータの資格・コールサイン(氏名)を意見欄に記入。電子ログ提出時はマルチオペリストの欄に記入 ○電子ログによくある間違いとして、送受信レポートにRS(T)だけが書かれていたり、RS(T)が抜けている ○オリジナルログの提出を求める場合がある

賞 次の順位の局に賞 ①各部門・種目について提出局数に応じ、10局以下の場合1位、11~20局の場合2位まで、21~30局の場合3位まで31局以上の場合5位まで ②前記①に重複せず、かつ当該種目における上位30%以内にある各コールエリア第1位

失格 JARL コンテスト規約に準じる

クレーム JARL NEWSで結果発表後20日以内に連盟本部に準じた書面で書類提出先まで

京都府

国際博物館会議(ICOM)記念局 QSLカード発送

国際博物館会議(ICOM)を応援するために運用した記念局(8J3ICOM, 8N3ICOM)のQSLカード(14,083QSO分)は本年1月にJARLへ発送しました。

所望の期間を過ぎても届かない場合は、QSLマネージャー(ja3oin@jarl.com)までお知らせください。なお、全QSOデータは京都府支部HP記念局サイトhttp://www.jarl.com/kyoto/index.htm にありますので、ログサーチで確認してください。

滋賀県

第24回ALL滋賀コンテスト

※昨年からの変更点 ○例年と開催曜日が異なります(7月第3日曜日→7月23日(木)) ○書類提出までの期間を延長しています(1週間→2週間) ○郵送での書類提出先を変更(JN3DRB→JK3IJQ) ※新型コロナウイルスの感染拡大により、ALL滋賀コンテスト開催時も、各種要請が継続されている可能性があります。最終的なコンテストの実施内容に関しては、ALL滋賀コンテスト開始1週間前(7/16(木))までに支部HPで案内しますので、必ず確認

日時 7月23日(木/祝)10:00~12:00, 13:00~15:00

参加資格 日本国内のアマチュア局

周波数帯・使用周波数 7/14/21/28/50/144/430MHz

※JARL主催コンテスト使用周波数帯に準じる

参加部門・種目・コードナンバー(別表) ※必ず該当のコードをサマリーに記入

通信相手 日本国内のアマチュア局

呼出方法 ○電信 県内局「CQ SI TEST」 県外局「CQ SHIGA TEST」 ○電話「CQ 滋賀コンテスト」

(県内局は「滋賀県内局」もしくは「県内局」を送出)

コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+運用地の

(別表)参加部門・種目・コードナンバー

部門・種目・コードナンバー	電信		電信電話	
	県内局	県外局	県内局	県外局
シングルオペ マルチバンド	CM	OCM	FM	OFM
シングルオペ スプリントA 午前の部 (任意の3バンド)	CMSA	—	FMSA	—
シングルオペ スプリントB 午後の部 (任意の3バンド)	CMSB	—	FMSB	—
マルチオペ マルチバンド	CMM	OCMM	FMM	OFMM
シングルオペ QRP (任意の3バンド以下)	—	—	QRP	—
シングルオペ 7MHz	C7	OC7	F7	OF7
シングルオペ 14MHz	C14	OC14	F14	OF14
シングルオペ 21MHz	C21	OC21	F21	OF21
シングルオペ 28MHz	C28	OC28	F28	OF28
シングルオペ 50MHz	C50	OC50	F50	OF50
シングルオペ 144MHz	C144	OC144	F144	OF144
シングルオペ 430MHz	C430	OC430	F430	OF430

JCCまたはJCGナンバー ○県外局:RS(T)+運用地の都府県支庁ナンバー

得点 県内局との完全な交信5点, 県外局との完全な交信1点

マルチブライヤー ○県内局:バンドごとの異なる滋賀県内の市郡数+バンドごとの異なる都府県支庁数(滋賀県を除く) ○県外局 ①第1マルチ:バンドごとの異なる滋賀県内の市郡数+バンドごとの異なる都府県支庁数(滋賀県を除く) ②第2マルチ:滋賀県内局と交信したバンド数

総得点 ○県内局:バンドごとの得点の和×バンドごとの異なる滋賀県内の市郡数+バンドごとの異なる都府県支庁数 ○県外局:バンドごとの得点の和×上記①×上記②

書類提出 書類は、いずれか1種目のみの提出 ※提出後の変更は認めない ○サマリーシート:JARL制定またはそれに準じるもの。移動局は運用場所を明記 ○ログシート:JARL制定またはそれに準じるもの ○Eメールでの書類提出は原則JARL形式に準じる

提出方法 郵送もしくはEメール

締切 8月6日(木)消印有効(Eメール:送信時のタイムスタンプが8月6日23:59JSTまで)

賞 参加部門ごとに、その書類提出局数に応じて賞状 ○入賞局に賞状 ○上記のうち、滋賀県内局の優勝局に副賞

禁止事項 ○レピータ・クロスバンド・クロスモードによる交信 ○シングルオペの2波以上の同時発射 ○複数部門への書類提出 ○コンテスト中の運用場所の変更(マルチが変更にならない範囲での移動は有効とするが、固定→移動、移動→固定はマルチに変更がなくても認めない) ○マルチオペの同一バンド内における2波以上の電波の同時発射 ○マルチオペの複数地点からの運用 ○上記以外はJARLコンテストに準じる

注意事項他 ○シングルオペスプリントA, シングルオペスプリントBは、県内局のみとし、任意の3バンドを選択 ※2バンド以上において、県内局、県外局ともに1局以上交信していなければ、エントリーできない ※運用バンド数の制限はしないため、上記条件を満たすバンドを2バンド以上選択し、書類提出 ○シングルオペスプリントAは、10:00~12:00の2時間、

シングルオペスプリントBは、13：00～15：00の2時間で運用 ○QRP部門は、県内局電信電話部門のみとし、空中線電力5W以下。運用バンド数は問わないが、書類提出時に任意の3バンドを選択 ○マルチOP部門は2名以上で参加、サマリーの意見欄にコールサイン(もしくはフルネーム)と従事者資格を記載 ※2名以上の記載がない場合はチェックログ ○滋賀県内局の移動局は、必ず移動地を市町名まで明記(明記されていない場合は、県内局と認めない) ○同点による順位付けについては、最終交信時刻が早い方、終了時刻も同じ場合は延べ運用時間が短い方が上位 ○郵送での提出者は、封筒の差出人に、エントリーした「コールサイン」を記載 ※ログ提出状況をWeb上でおこなうため。コールサインの記載がない場合は、Webのログ提出状況にアップされないこともあるので注意 ○コンテスト開催日当日からログ提出締切日3日間程度(郵送での到着最終日)までの毎日23：00頃までに、JARL滋賀県支部のHPで、提出者のコールサインのみアップ。締切日間の提出の場合は、サマリー、ログの到着確認が、締切日後になる可能性が高くなるので、できるだけ早く提出 ○記念局、JARL特別局等との交信は有効とするが、記念局やJARL特別局自身の提出書類はチェックログ扱い ○コンテストにおけるQSLカードの交換は、過去に同一バンドモードで何度も交信しカード交換を済まされている場合は、QSLカード転送作業の効率化のため、必要以外のカード交換を自粛するよう協力をお願いします ○上記以外は、JARLコンテストに準じる

失格事項 ○提出書類、記載内容に不備があった場合 ○締切日以降の到着 ○審査の結果、提出書類に虚偽の記載が認められる場合 ○本規約に定める事項に違反した場合 ○郵便料金不足 ○上記以外は、JARLコンテストに準じる

提出先 ○郵送：〒523-0075 滋賀県近江八幡市野村町1623-2 大東治宜(JK3IJQ) ※封筒に朱書きで「滋賀コンテストログ在中」、差出人にエントリーした「コールサイン」を記載 ○Eメール：si-contest@jarl.com ※subjectは、滋賀コンテスト(自局のコールサイン)もしくは、SI Contest(自局のコールサイン)

問合せ先 Eメール si-contest@jarl.com、またはSASEにて上記書類提出先まで(電話不可) ※支部HP(<http://www.jarl.com/shiga/>)参照

奈良県

第46回2020年度JARL奈良県支部V・UHFコンテスト

新型コロナウイルス蔓延下での、移動運用(不要不急の外出)、クラブ局運用(3密を避ける)等については開催時点での政府要請に準じて行動し、十分なご配慮のうえ、参加ください

実施日・周波数帯・時間帯(JST) [第1日目 8月8日(土)] ○28MHz 19：00～20：00 ○50MHz 20：00～21：00 ○144MHz 21：00～22：00 ○430MHz 22：00～23：00 ○1200MHz 23：00～24：00 [第2日目 8月9日(日)] ○1200MHz 08：00～09：00 ○430MHz 09：00～10：00 ○144MHz 10：00～11：00 ○50MHz 11：00～

12：00 ○28MHz 12：00～13：00

参加資格 日本国内で運用するアマチュア局

使用周波数帯 28MHz～1200MHz帯 ※28MHz～430MHz帯はJARL主催コンテスト使用周波数帯を、1200MHz帯は総務省告示の周波数使用区別を遵守

参加区分 ○県内局：奈良県内で運用するアマチュア局

○県外局：奈良県外で運用するアマチュア局

部門・コードナンバー

部門	コードナンバー		
	県内局	県外局	
電信	28MHz	NC28	GC28
	50MHz	NC50	GC50
	144MHz	NC144	GC144
	430MHz	NC430	GC430
	1200MHz	NC1200	GC1200
	CW マルチ	NCM	GCM
電信電話	28MHz	NX28	GX28
	50MHz	NX50	GX50
	144MHz	NX144	GX144
	430MHz	NX430	GX430
	1200MHz	NX1200	GX1200
	MIX マルチ	NXM	GXM

[注] ○CW マルチは電信部門のうち2部門以上の総和で、MIX マルチは電信、電信電話部門のうち2部門以上の総和で申請する部門 ○各マルチ部門は他の部門との重複申請は認めない。他の部門はバンドごとに申請できる ○電話のみによる参加は「電信電話部門」で申請

呼出 県内局、県外局の判別できる呼出を実施 ○電信「CQ NR TEST DE JA3□□□(NR) ○電信移動局「CQ NR TEST DE JA3□□□/3(NR) ○電話「CQ 奈良コンテスト こちらは(奈良県内局) JA3□□□ ○電話移動局「CQ 奈良コンテスト こちらは(奈良県内局) JA3□□□ ポータブル3等の移動地 ※(/NR)内は奈良県内局が呼出す場合

応答例 ○常(設)置場所運用「こちらは、JA3□□□RS(T)52(N)(52=免許年：西暦の下2桁、N=奈良県内局) ○移動運用「こちらは、JA3□□□ポータブル3等の移動地RS(T)52(N)(52=免許年：西暦の下2桁、N=奈良県内局)

コンテストナンバー RS(T)+現在のコールサインで局免許を最初に貰った年：西暦の下2桁(2桁)+県内局は(N) ※再免許以降の免許年ではない 例)RS(T)=59(9)最初の免許年が西暦1952年の場合 県外局は59(9)52を送信、奈良県内局は59(9)52Nを送信

交信の相手局 ○県内局：日本国内で運用するすべてのアマチュア局 ○県外局：奈良県内局に限る ※県外局同士の交信は無効

得点 コンテストナンバーの完全な交換かつ、有効な交信で1点 ※有効な交信とは後述の交信上の制約事項に抵触していないこと

マルチブライヤー ○第1マルチ：相手局コールサインのテールレターの違いで1点 ○第2マルチ：相手局の局免許年の違いで1点

得点の計算方法 [電信部門、電信電話部門(マルチ部門を除く)] 当該周波数帯で得た得点の和×当該周波数帯で得た第1マルチの和×当該周波数帯で得た第2マルチの和 ○MIXマルチ部門の場合は電信部門、

電信電話部門の得点。CW マルチ部門は電信部門のみの得点：各運用周波数帯で得た得点の和×各運用周波数帯で得た第1マルチの和×各運用周波数帯で得た第2マルチの和 例)得点=8点(8局交信)×第1マルチ=5(テールレターの違い, A, P, S, Y, W)×第2マルチ=4(局免許年の違いで52, 66, 70, 02の各年)=総合計8×5×4=160点

交信上の制約事項 ○コンテスト期間中の運用場所の変更は同一県内に限り移動を認める ○同一局との交信は同一周波数帯内では電波型式が異なっても1回限り ○同一周波数帯の交信のみ得点と認める ○同一周波数帯で2波以上の電波の同時発射を禁止 ○レビータによる交信, ゲストオペレーター制度による交信を禁止

欠格事項 ○電波法令, JARLコンテスト規約, 奈良県支部V・UHFコンテスト規約(当記載文)に違反した場合 ○2日間を通じて同一周波数帯に重複した局を記載し得点として申請した場合 ○同一周波数帯で2部門にわたり申請した場合 ○提出書類に不備を認めた場合 ○県支部コンテスト委員会の審査, 判定による事項

結果の発表 サマリー, ログの提出局, 得点(順位)はJARL NEWS, 支部HP

賞典 書類提出者でコンテストでの欠格事項がないJARL会員に以下の賞 [一般賞]○入賞は各区分, 部門別に申請された局数に応じて原則として下記のとおり ・5局以内:1位のみ ・6局以上~10局まで:2位まで ・11局以上~20局まで:3位まで ・21局以上:5位まで [参加賞]QSLカードタイプの参加賞をQSL転送業務にて発送 [特別賞]○県内局で5年間連続して書類提出した局に対して局単位で発行 ※前年度特別賞を受賞した局は受賞年度の次年度以降から再び5年連続をカウント ○表彰対象局は同一周波数帯(最小限1周波数帯)に毎回20局以上の有効な交信をし, 5年間連続して書類を提出していること ○受賞者には賞状, 副賞 ※副賞は区分:県内局の優勝者で奈良県支部登録のJARL会員に限る ○表彰内容はその都度, コンテスト委員会にて決定 ○参加区分:県内局の入賞者で奈良県支部の会員は毎年3月おこなわれる支部大会・ハムの集いにて表彰

提出書類(注意事項含む) ○JARL制定のサマリー, ログシートまたは同様式 ※ログシートのマルチ欄はテールレター, 局免許年を記入 ○封筒の表に必ず朱書きで「コンテスト書類在中」と添え書き ○移動運用局はサマリーシートの移動地/運用地欄に全ての移動地名を明記 ○社団局の場合はサマリーシート意見欄または裏面に運用者名(コールサイン), 無線従事者の資格を運用者個人ごとに明記 ○電子メールでの提出は, JARL主催のコンテストの電子ログと同一形式とし, 添付ではなくメール本文に貼りつける ○連絡先は住所(集合住宅の場合部屋番号), 電話番号, メールアドレス等省略せず正確に記入。諸般の事情で賞状, 記念品を郵送する場合お届けできないことがあります

コンテストサマリー・ログ電子申請支援ツール案内 支部では, サマリーシート・コンテストログを, 電子ログで容易に申請できる支援ツールを開発。本コンテスト特有の複雑なマルチ計算やチェック, JARLコンテ

ストの電子ログ形式でのデータ作成を支援するためのツールで, エクセル版, Webサーバー版の2種類を案内 ○エクセル版:JARL制定のサマリー, ログシートをEXCELで作成, 必要な項目のみを入力することでエラーチェック, 重複チェック, マルチ計算, 得点計算を自動でおこない, JARL制定のコンテスト電子ログと同一形式のデータを生成 ○Webサーバー版:ハムログの交信データの必要項目を専用Webサーバーにアップロードすることで電子申請可能なシステム

個人情報の取扱について サマリーシートに記入された住所, 氏名, 電話番号, Eメールアドレスは, 奈良県支部コンテストの実施や結果発表などの運営に関してのみ使用し, それ以外には使用しません。なお, 結果発表やコメントの公開については, コールサインのみとします

書類提出期限 8月31日(月)必着(郵送の場合は当日消印有効)

提出先 ○郵送:〒631-0811 奈良県奈良市秋篠町1170-35 吉岡武彦気付 JARL奈良県支部 コンテスト委員会 ○電子メール:naratest@jarl.com ※受付期間のみの設置

その他 ○不明な事項はEメール(ja3qxx@jarl.com)または, SASE(切手を貼った封筒を同封)にてコンテスト書類提出先まで ○本コンテスト規約, 提出LOGサンプルは, 支部HP(<http://www.jarl.com/nara/>)参照

フィールドミーティング

本年もフィールドミーティングを, 開催しますので, お友達, ご家族をお誘いいただき多数の皆様参加をお待ちします。なお開催内容の変更等は支部HPでお知らせします

ジャンク市(出店・出品料は無料) 自分には不要であっても, 誰かには必需品, そんな出会いの場を提供。単品持ち込みは特別コーナーで, 多量持ち込みは特別スペースを提供。買い手, 売り手, どちらの立場でも結構です, 気楽に参加ください ※有償・無償を問いませんのでジャンク市での販売品の提供をお願いします

山の辺の道でのウォーキングQSO 緑豊かな山の辺の道で歩きながらのQSOもよし, お喋りもよし, 自然を優雅に楽しむもよし, 日頃の煩わしさを忘れ森林浴をお楽しみください。昼食は途中の松原神社境内でいただきますので, お弁当を持参 ※境内には季節弁当を販売していますが, 売り切れの場合もあります

QSLカード転送サービス QSLカード転送サービスをおこないます。必ずプリフィックス順に整理して持参その他の開催イベントや詳細は, 支部HPに掲載 <http://www.jarl.com/nara/>

日時 9月13日(日) 中止は08:00の天気状況で決定
時間 ジャンク市 10:00~12:00 山の辺の道10:00集合(約1時間半コース)

場所 桜井市芝(国道169号線沿い) (株)池利商店(三輪素麺)駐車場

交通 奈良交通バス天理・桜井線「大三輪中学校前」下車すぐ, JR三輪駅徒歩西へ10分

マップ 支部HP参照

問合せ先 〒633-0091 奈良県桜井市桜井774-1 東 俊克(ひがし としかつ) JM3BBSH ☎090-3652-8104 Eメール jm3bbs@jarl.com

※新型コロナウイルス感染症の先行きが見通せません。開催延期や中止が予想されますので、必ず事前に、支部HPで確認ください

アンテナ製作講習会開催中止

7月26日(日)に開催を予定していました「アンテナ製作講習会」は、新型コロナウイルス感染症対策の「3密」の状態になることから、今年は中止とさせていただきます。

大阪府

Report 大阪で近畿総通とコラボ運用を実施



2020年1月21日(火)、高槻市立教育キャンプ場にて、近畿総通監視1課とガイダンス局の合同運用をおこないました。

実施場所は、市内を見下ろす高台に位置しており新名神の開通もあって、特に430MHz帯は自動車による違法・不法局が多く見受けられました。

今回ガイダンス局は総計220回、適正な運用をするよう周知活動をしました。実施にあたり多くの皆さんに、お世話になりました。

Report 技術講演会開催



2020年2月16日(日)池田市立市民文化会館で、技術講習会を開催しました。

テーマは、会員からの要望もあり無線タワーの日常保守点検やタワーそのものの撤去時の安全対策など、多岐にわたってお話を聞く会でした。

講師には、地元の(有)松原無線工業北野正勝さんにお願いしました。やはり、長年実作業に携わっている経験者に多くの質問が寄せられましたが、その一つ一つに明快な回答を貰えました。

4エリア

中国地方

岡山県

第33回オール岡山コンテスト

※周波数別の開催時刻の変更に注意。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規定の一部を変更する場合がありますので、必ず9月11日以降、支部HPをご確認ください

日時 9月13日(日) ○50~2400MHz帯 9:00~21:00(JST) ○3.5~28MHz帯 12:00~21:00(JST)

参加資格 日本国内の全てのアマチュア局, SWL

使用周波数帯 3.5/7/14/21/28/50/144/430/1200/2400MHz帯 ※JARL主催コンテスト使用周波数帯 ※1200, 2400MHz帯, デジタルモードは、総務省告示のアマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区分による

電波型式 電信, 電話, デジタル ※D-STARのDV, C4FM等は電話に、D-STARのDD, RTTY, PSK31, FT8等はデジタルに含める

部門・コードナンバー ※QRP(5W以下)は、末尾に「P」を付ける

		コードナンバー		
		HFローバンド 3.5~7MHz	HFハイバンド 14~28MHz	VHF以上 50~2400MHz
県内局	シングル オベ	電信 LO-SC (P)	HO-SC (P)	VO-SC (P)
		電話 LO-SP (P)	HO-SP (P)	VO-SP (P)
		デジタル LO-SD (P)	HO-SD (P)	VO-SD (P)
マルチ オベ	電信 LO-MC (P)	HO-MC (P)	VO-MC (P)	
	電話 LO-MP (P)	HO-MP (P)	VO-MP (P)	
	デジタル LO-MD (P)	HO-MD (P)	VO-MD (P)	
県外局	シングル オベ	電信 LX-SC (P)	HX-SC (P)	VX-SC (P)
		電話 LX-SP (P)	HX-SP (P)	VX-SP (P)
		デジタル LX-SD (P)	HX-SD (P)	VX-SD (P)
マルチ オベ	電信 LX-MC (P)	HX-MC (P)	VX-MC (P)	
	電話 LX-MP (P)	HX-MP (P)	VX-MP (P)	
	デジタル LX-MD (P)	HX-MD (P)	VX-MD (P)	
SWL		L-SWL	H-SWL	V-SWL

交信相手 ○県内局：日本国内で運用する全てのアマチュア局 ※岡山県内に移動して運用する場合は、県内局 ○県外局：岡山県内で運用する全てのアマチュア局

呼出 ○電信・デジタル・県内局「CQ OY TEST」・県外局：「CQ OYX TEST」○電話「CQ 岡山コンテスト」※4エリアの局は、自局コールサインの後に「○○県です。」とアナウンス

コンテストナンバー ○県内局：RS (T) + 市区郡ナンバー ○県外局：RS (T) + 都府県・地域等ナンバー

得点 アマチュア局：完全な受信を1点 SWL：完全な受信を1点 ※同一バンド内での重複交信は、モードが異なっても1回のみを有効

マルチプライヤー ○県内局：バンドごとの、岡山県内の市区郡の数、岡山県を除く都府県・地域等の数 ○